



2022年5月11日

各 位

会社名 株式会社 日本マイクロニクス
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 正義
 (コード番号 6871 東証プライム市場)
 問合せ先 取締役専務執行役員管理本部長 齋藤 太
 (TEL 0422-21-2665)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年2月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,300	4,100	4,200	3,000	78.35
今回発表予想 (B)	19,900	3,800	3,800	2,400	62.38
増減額 (B-A)	△2,400	△300	△400	△600	
増減率 (%)	△10.7	△7.3	△9.5	△20.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	17,554	3,839	4,045	2,793	73.15

2022年12月期第3四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	32,900	6,700	6,800	4,600	119.57
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第3四半期実績 (2021年12月期第3四半期)	28,456	6,376	6,663	4,598	120.25

2. 修正の理由

当社グループが属する半導体、FPD市場の直近の市場環境及び動向等を踏まえて業績予想を精査した結果、前回公表の2022年12月期第2四半期累計連結業績予想を見直すこととしました。また、新たに2022年12月期第3四半期累計連結業績予想を開示いたします。

第2四半期累計の売上高につきましては、主にプローブカードの需要の一部が第3四半期にずれ込むことで前回予想を下回る見込みです。営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、主に売上高が下がることで前回予想を下回る見込みとなりました。

第3四半期につきましては、メモリ向けプローブカードの好調な需要、及び第2四半期からの需要のずれ込みもあり、売上、利益共に好調に推移すると予想しております。

(注) 1. 当社グループは、各四半期の決算発表時点で2四半期先の業績予想を開示しております。

2. 上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上